

糠内学園実践発表

～乗り入れ授業について～

◆目的

- 小学校高学年の児童が、日常の学習指導に加えて、教科担当制の中学校教員の指導を受けることにより、学びを深め、確かな学力を身に付ける。
- 学園小中一貫カリキュラムの重点課題を中心に学力の向上を図る。
- 小学校高学年の児童が、中学校の環境や中学校教員による指導を体験することにより、中学校生活の様子を知り、中学校生活の具体的なイメージをもつようにする。（いわゆる中1ギャップの軽減・解消）

◆期日・実施日

- 前期 6月27日（火）～29日（木）3日間 6時間授業
- 後期 12月6日（水）～8日（金）3日間 6時間授業

◆対象

- 糠内小学校6年生5名
- 明倫小学校6年生3名

◆会場

- 糠内中学校（小学生は朝から中学校へ登校し生活する） 控室 PC室

◆教科

- 国、社、算、理、英、
- 5教科以外に小中全員で参加可能な教科
→前期～保健体育、音楽、全校集会
→後期～今後検討

◆事前打合せ

- 前年度に糠内学園で作成した「単元・題材一覧表」の中の「学園児童の重点項目」を元に、単元の導入やまとめの時間を軸として小学校教員と中学校教員で話し合いすり合わせをした。

◆当日の時間割

1日目

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
教科	国語	算数	社会	体育	理科	英語
教室	PC室	PC室	3年A組	体育館	理科室	PC室

2日目

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
教科	社会	理科	英語	音楽	算数	国語
教室	PC室	理科室	PC室	音楽室	PC室	PC室

3日目

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時
教科	算数	英語	国語	全校集会	社会	理科
教室	PC室	PC室	PC室	体育館	PC室	理科室

※全校集会は、生徒会で企画、実施する。

◆配慮、成果と課題

◎3日間中学校校舎で生活をしたことで、次年度中学生になった時のイメージができた。

◎教科ごとに教科担任が変わる授業を経験し、興味を抱きながら学習を進められた。

◎中学校の学習につながる単元を中心に行ったことにより、小学校の学習が中学校の学習へとつながっていることを知る機会となり、進学への期待感が高まった。

◎小学校では中休みがあるため、4時間目は座学以外で中学生と合同で行う芸体系の授業を入れた。

◎小学校2校と一緒に授業を受けることで、小学校児童の横のつながりが深まった。

▲大多数の中学校教員が全学年で複数教科を受け持っている状況の中、中学校授業との時間割調整が難航した。

▲小学校は複式学級のため、小学校教員が乗り入れ授業に参加できず、朝の会、給食、帰りの会など生活全般を中学校教員で行った。